

2025年度「在日外国人をとりまく現状と課題を考える」 授業公開

外国語学部・人文学研究科(外国学専攻)の授業「在日外国人をとりまく現状と課題を考える」を箕面キャンパスの皆様にご公開します。聴講をご希望の方は事前にお申し込みの上ご参加ください。

第2回テーマ

女性や労働に関する課題と身近な支援活動について考える

【講師】後藤 美樹さん (外国人ヘルプライン東海代表、フィリピン人移住者センター事務局スタッフ)

大野 友アンドレイアさん (公益財団法人 箕面市国際交流協会 職員)

近藤美佳・矢元貴美 (大阪大学大学院人文学研究科 教員)

【日時】2025年5月3日(土) 10:30~16:10

(12:00~13:00 休憩予定)

【場所】箕面キャンパス5階 523/524講義室(対面のみ)

【内容】外国籍や外国にルーツを持つ人びとが直面する課題や課題に対する行政や地域の取組を知り、私たちはどう向き合うべきか、何ができるかを考えます。

【対象】現在、箕面キャンパスで在学・在勤の方(外国語学部1年生も可)

【定員】20名

申し込み方法

2025年4月30日(水)18:00までに、
Google Formに必要事項をご入力ください。

<https://forms.gle/LZ6TAg2FXzwXb4wo6>



お問い合わせは、以下までメールでお願いいたします。

近藤 (m_kondo.hmt@osaka-u.ac.jp) 又は 矢元 (k_yamoto.hmt@osaka-u.ac.jp)

「在日外国人をとりまく現状と課題を考える」は「東南アジア社会文化演習 IIa (D)」
「フィリピン言語講義 Ia」「アジア言語構造論 XI A」の合同授業です。授業公開は
「大阪大学大学院人文学研究科附属複言語・複文化共存社会研究センター」との
共催で実施します。